



干潟小だより

2月号
R5. 2. 1
児童数：263名



校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

いよいよ春です 引き継がれていくもの

二十四節気の大寒が終わり、いよいよ今週4日から立春です。心なしか、日差しに明るさが増し、休み時間、元気いっぱい遊ぶ子どもたちの顔が輝いて見えます。

さて、今まで学校の中心として活躍してきた6年生から5年生に、全校規模の活動準備や運営等が、引き継がれました。約1年前に、当時の6年生から引き継ぎを行った6年生は、立派に学校のリーダーへと成長しました。



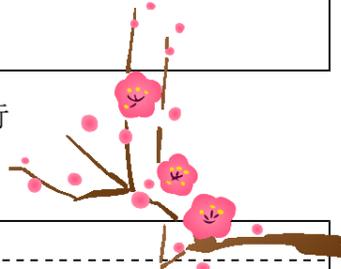
＜朝の日差しの中元気に遊ぶ児童＞

そして本年度も2学期終業式が終わった後、5年生、6年生が一堂に会し、向かい合って引き継ぎが行われました。6年生から「よろしくお願ひします。」と伝えられた5年生は、緊張した面持ちの中で、力強く「はい。」と返事しました。早速、3学期からは張り切って5年生が、準備などを進めています。きっと5年生も頼もしい6年生に成長することでしょう。そして、その姿を4年生、3年生・・・が順番に見ながら成長し、伝統が築かれていくのだと思います。

6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」は3月3日に行われます。2月は、教科学習のまとめの時期となりますが、それと同時に世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるための準備の時期でもあります。きっと温かな思いが交わされることと思います。3月3日は15：15より学級懇談会も開催されます。詳細は別紙でお知らせします。ご協力宜しくお願いします。

受賞おめでとう！

賞状伝達は各学級で行います。



旭市小・中学校図工・美術作品展

教育長 賞	6年	さん	立体「サッカー選手」
椎名 保 賞	4年	さん	絵「赤ちゃんのたまご」
金賞	1年	さん	立体「ちきゅうワニ」
	3年	さん	絵「子犬さんありがとう」

以上の他に26人の児童出品され、入選しました。

【 干潟っ子ニュース 】

中学校との連携・出前授業



26日(木)、旭市立第二中学校の石毛教諭と瀬川教諭にご来校いただき、6年生へ数学の授業を展開していただきました。中学校への橋渡しとして行った数学の授業は、正負の数でゲーム仕立てで楽しい授業となり、たいへん盛り上がりしていました。6年生にとって、中学校進学に向けた不安を少しでも払拭し、希望をもって入学するための手立てとなればと思っています。お忙しい中、ご来校の機会を作っていただいた第二中学校の加瀬校長先生、2名の先生方には心より感謝いたします。



6年 租税教室



31日(火)に旭市役所税務課の方をお招きし、租税教室が開かれました。租税教室は、例年実施され、税の意義や役割を正しく学び、国民としての義務について理解するための学習です。6年生は「税金のない暮らしの不便さを知った。」等、多くの感想を持ちました。

6年 花卉教室



27日(金)、旭市農水産課、花卉生産者協議会員の皆様のご指導のもと、フラワーアレンジメントの教室が開かれました。旭市で生産されたトルコキキョウなど、様々な花が紹介された後、6年生は思い思いの作品を仕上げました。どの作品も心がこもって素晴らしかったです。きっと6年生のご家庭に、卒業前の感謝の気持ちとともに、春の香りが届けられたと思います。



1月23日から4週間、家庭学習強化週間の取組を行っています。学年によって方法はまちまちですが、いつも以上に頑張っている様子が見られます。昼の放送を使って、児童の主体的なよりよい取組の様子を紹介するなど工夫し、主体的に学習に取り組めるよう呼びかけています。

家庭学習の方法等で、お困りの点がございましたらご相談ください。

お願い

今回の学校だよりから **tetoru** による配信を試みています。これにより利便性が図られればよいと考えます。心配なのは個人情報の管理です。今までと同様、配信した情報を基に、WEB上に写真や児童氏名の掲載をするなど、絶対に行わないでください。ご協力宜しくお願いいたします。